日本キリスト教団 東金教会〔４５〕

２０２０年１１月８日 降誕前第７主日礼拝

年度目標 《教会の民として生きる》

聖　句 良いし知らせをエルサレムに伝える者よ。声をあげよ、恐れるな　イザヤ書４０章９節

【礼拝式次第】

司会	川里木
奏楽	森中
受付	鈴
案内	岡
名札	藤
礼拝祈祷	井
〃〃	王
感謝	村本上
前奏	中
讃美歌７７	一同
使徒信条５６４	〃
交読文４３	司・会衆同
主の祈り５６４	一同
聖書	司会者
〈マルコ福音書６章６Ｂ節～１３節〉	
祈祷	森川
新聖歌４３７	一同
み言葉の伝え	中村
《１２人の派遣》	
讃美歌２１４	一同
献金	
礼拝感謝	藤本
〃〃	井上
報告	森川
頌栄５４１	一同
祝祷(派遣)	中村
後奏 新聖歌５８	一同

【集会案内】

聖研祈祷会 １１月11日(水)午後7時半～
早天祈祷会 7:00～メーヤー館(除・木/日/祭日)
墓前礼拝 本日午後１時
聖書輪読会 １１月１５日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷 １１月１５日(日)10:25-10:30

【報告】

☆本日は召天者記念礼拝を持ちました。尚、午後１時よりは納骨堂において墓前礼拝を持ちます。お覚え下さい。
☆次週は既報のように今野　牧師に講壇をお守りいただきます。努めて礼拝にご出席下さい。礼拝後の交わり会も是非ご出席下さい。
☆１１月１２日(木)ひつじ組卒園旅行がございます。今年は千葉市動物公園です。ご加祷下さい。
☆１１月より一部座席指定がなされます。コロナ蔓延下での礼拝を整えるためです。
　前1・2列 聖歌隊　３列目 祈祷者・配餐者です。宜しくお願いします。
☆１１月の行事予定は以下の通りです。お覚え下さい。　８日・召天者記念礼拝及び墓前礼拝　１５日・今野　牧師説教及び愛餐会　２２日・謝恩日(第二献金)　２９日・幼児祝福式/梅田　　先生説教/礼拝後青年会クリスマス(第二会堂　皆様是非是非ご参加下さい。ポスターは掲示板)
☆８・１５・２２日は新会堂でミニバザーが開かれております。お立ち寄り下さい。尚、３日の幼・保園バザーは内々で持たれました。
☆星野富広カレンダー11月15日が〆切りです
※千葉支区祈りのカレンダー（掲示板）
　今週は習志野教会(大村　牧師)が対象教会です。お祈り下さい。
※マルコ福音書連続講解説教のCD希望者は牧師まで申出下さい。

【１１月８日～１４日の誕生者】

○11/8岡部　　姉　○11/14山根　　姉
※主イエスに繋がる枝です。祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(11/1)	14	31	45
聖研祈祷会(10/31)	2	1	3
聖書輪読会(11/1)	2	3	5
教会学校(11/1)	5	8	13

早天祈祷会			
日	男	女	計
11/2	1	1	2
11/3			
11/4	1	1	2
11/6	1	1	2
11/7	2	2	4

主日礼拝献金(１１/１)……２６,７３０円
教会学校献金(１１/１)……３,７００円

【今日のメッセージ】

題　〈１２人の派遣〉
聖　書　マルコ福音書６:6B～13
1・付近の村を巡り歩いて

2・秩序を造り、伝道させる神

3・戒め

【次週(１１月１５日)礼拝式案内】

み言葉の伝え 〈敵を愛す〉
聖　　書 マタイ福音書５：３８～４８
交読文２８
讃美歌６番　１３２番
新聖歌２１９番

【次週(11月15日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え …	今
司式者 …	野立里
奏楽者 …	足
受付者 …	中
案内者 …	三
名札当番 …	武
礼拝感謝祈祷 …	安
〃〃 …	三
〃〃 …	土
cs お話し …	中
会堂清掃者 …	薬
〃〃 …	師
	王
花係 …	猪
看板書き …	澤

【聖書から】

安息日になったので、イエスは会堂で教え始められた。多くの人々はそれを聞いて、驚いて言った。「この人は、このようなことをどこから得たのだろう。この人が授かった知恵と、その手でおこなわれるこのような奇蹟ははいったい何か。…」

マルコによる福音書六章二節

ここで記されているのは主イエスの伝道の失敗の記録である。人はイエスの言葉を受け入れなかった。神の御子が伝道に失敗する。人間の頑さの前に神の御業もはね返される。これは私たち信仰者があまり聞きたくない言葉である。神が人の頑さに破られるのである。こんな弱い神のお姿でよいのだろうか。私たちは強い神の言葉に生かされたいと思う。敗北のイエスを見たいと思はない。逆に勝利の主を見、強き主イエスを頼りとして、この主により頼むのだから安全だ、どのような苦難も蹴散らす主が私の味方だったらこの世の何を恐れることがあろう！、こう言いたいのが私たちである。しかし人の姿を身に纏ったイエスはスーパーマンとしてでなく本当の人間として私たちの傍らに立たれる。そして共にあることにおいて神とはどのような方であるかを私たちに指し示すのである。強い神としてでなく弱い神として、裁く神としてでなくどこまでも赦す神として私たちと関わりを持たれる。弱さの極みにおいて神であることにおいて赦しの力が際限なく深く、広いものであるかを指し示す。だからこのイエスの弱さは失敗をも御自分の身に受けられる神のお姿である。聖書は罪は犯されなかったがそのことを除いては全き人であられた、と語るのはこの事示すのだと思う。主は失敗の苦き盃も私たちと共に味あわれる。私たちは数限りない失敗を仕出かす存在である。もし、この点においてイエスは私たちの苦さを経験されないとしたら、私たちの惨めさを知らない方となってしまうだろう。スーパーマンの神であってはいけない。だから失敗される神は私たちに必要なのである。失敗される神の恵みがどれほど大事であるか私たちは骨身に徹して知る必要がある。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。